

一般会計の 主な実施事業



土木費

- ・奥田大森線改良舗装 9,380 万円
- ・大瓜南側線改良舗装 2,685 万円
- ・尾西中山線改良舗装 9,545 万円
- ・塩浪団地線改良舗装 9,257 万円
- ・塩浪地区住宅団地整備 5,991 万円
- ・万葉の里・おおひら定住促進助成 1,830 万円
- ・公園維持管理 1 億 348 万円
- ・除雪・融雪 1,702 万円

消防費

- ・黒川消防署運営 1 億 1,134 万円
- ・大衡村消防団運営 2,038 万円
- ・災害対策 200 万円

教育費

- ・外国語指導助手 (ALT) 招致 468 万円
- ・小学校管理運営 4,606 万円
- ・中学校管理運営 3,051 万円
- ・万葉研修センター管理運営 711 万円
- ・給食センター管理運営 5,934 万円
- ・ふるさと美術館管理運営 1,038 万円
- ・大衡城青少年交流館管理運営 1,334 万円
- ・社会体育施設管理運営 2,343 万円
- ・おおひら万葉こども園幼稚園部 通園バス運行委託 324 万円
- ・スクールバス運行委託 672 万円
- ・芸術文化振興 322 万円
- ・小学校用軽トラック購入 97 万円
- ・中学校用電子黒板・タブレット購入 443 万円

災害復旧費

- ・関東・東北豪雨災害公共土木施設 災害復旧 5,488 万円
- ・関東・東北豪雨災害農林施設 災害復旧 7,593 万円
- ・関東・東北豪雨災害農業用施設 小災害復旧支援事業費助成 2,260 万円
- ・大衡村排水処理施設維持管理 1 億 468 万円
- ・明神揚水機維持管理 224 万円

村民1人当たりの行政経費 724,668円

平成29年3月31日現在 人口 5,848人

議会費 14,429円	総務費 122,433円	民生費 138,240円	衛生費 66,130円	農林水産業費 27,505円	商工費 26,744円
土木費 141,105円	消防費 24,029円	教育費 56,666円	災害復旧費 45,127円	公債費 60,311円	諸支出金 1,949円

総務費

- ・コンピュータ管理 3,808 万円
- ・交通安全及び防犯対策 547 万円
- ・広報おおひら発行 307 万円
- ・おおひらふるさと祭り 506 万円
- ・村民バス運行 2,373 万円
- ・新エネルギー推進 461 万円
- ・参議院議員通常選挙 490 万円

民生費

- ・万葉すくすく子育て医療費助成 3,079 万円
- ・児童手当支給 1 億 1,571 万円
- ・敬老会 817 万円
- ・障害者総合支援 1 億 1,975 万円
- ・心身障害者医療費助成 864 万円
- ・子ども・子育て支援 1 億 9,780 万円
- ・児童館管理運営 1,703 万円
- ・福祉センター管理 449 万円
- ・臨時福祉給付金等給付 567 万円
- ・老人福祉施設入所措置 548 万円
- ・万葉にこここ保育園整備 501 万円

衛生費

- ・健康増進事業 1,161 万円
- ・予防接種 1,982 万円
- ・公立黒川病院運営 6,165 万円
- ・万葉赤ちゃん誕生サポートタクシー利用券 並びに万葉のびのび子育て支援券助成 307 万円
- ・万葉サンサンエネルギー発電普及 促進助成 535 万円

農林水産業費

- ・農業委員会運営費 1,133 万円
- ・農業振興 4,716 万円
- ・畜産振興 341 万円
- ・林業振興 1,238 万円
- ・生産調整推進対策 1,685 万円
- ・集落農業推進 1,498 万円
- ・大鮎用排水路整備 1,847 万円

商工費

- ・企業誘致及び雇用対策 9,119 万円
- ・おおひら万葉まつり 585 万円
- ・商工振興 2,961 万円



平成28年度一般会計決算報告



歳入

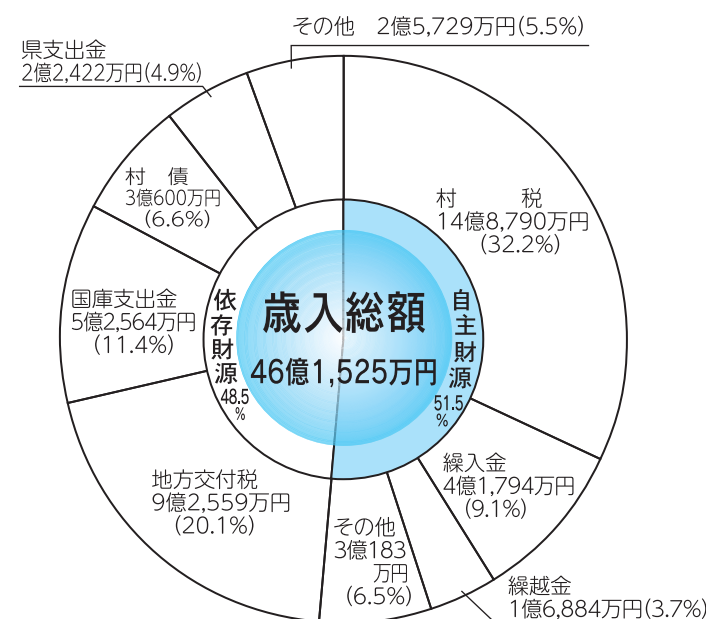
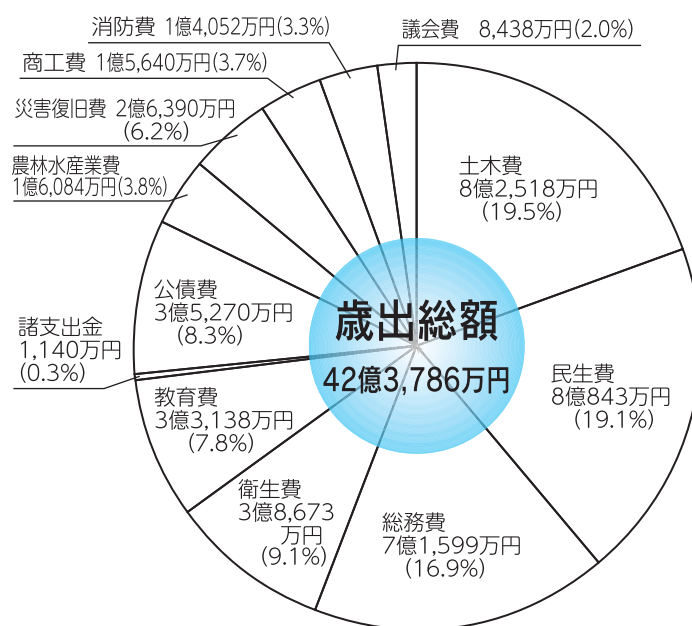
歳入総額は46億1,525万円で、前年度比で2,772万円(0.6%)の増加となりました。このうち村税や財産収入、繰入金等の使い道が自由な財源(自主財源)は23億7,651万円で、歳入全体の51.5%を占めました。

自主財源の大きな柱である村税は14億8,790万円で、前年度比で890万円の増加となりました。また、依存財源である地方交付税は9億2,559万円で、5,302万円(5.4%)の減少、国庫支出金は5億2,564万円で、前年度に年金生活者等支援臨時福祉給付金や中学校講堂改修工事などが完了したことが影響し、1,163万円(2.2%)の減少となりました。

歳出

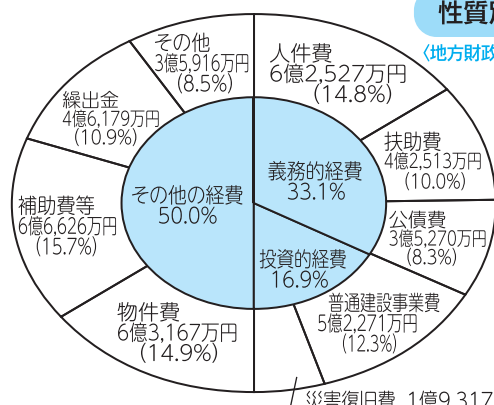
歳出総額は42億3,786万円で、前年度比で1億83万円(2.3%)の減少となりました。ときわ台集会所整備事業や小学校太陽光発電設備等導入事業などが前年度で完了したこともあり、歳出総額が減少しました。

主な事業は、塩浪地区住宅団地整備事業、塩浪団地線改良舗装事業、奥田大森線改良舗装事業、尾西中山線改良舗装事業などです。



性質別歳出の内訳

(地方財政状況調査による分類)



〔依存財源のその他の主な内訳〕

- ・地方消費税交付金 1 億 4,779 万円(3.2%)
- ・地方譲与税 4,796 万円(1.0%)
- ・国有提供施設交付金 2,805 万円(0.6%)
- ・ゴルフ場利用税交付金 1,583 万円(0.3%)

〔自主財源のその他の主な内訳〕

- ・財産収入 1 億 3,721 万円(3.0%)
- ・使用料及び手数料 9,326 万円(2.0%)
- ・諸収入 6,669 万円(1.4%)
- ・寄附金 280 万円(0.1%)

1. 人件費・・・議員や職員の報酬、給料、手当など
2. 公債費・・・借入金の返済に充てる費用
3. 扶助費・・・医療費の助成や児童手当など
4. 普通建設事業費・・・道路や建物などの建設費や用地購入費など
5. 物件費・・・賃金、旅費、需用費、交際費、委託料など
6. 補助費等・・・負担金や補助金など
7. 繰入金・・・特別会計等の運営助成経費

◎投資的経費…道路、橋、公園、学校などの建設費で、社会資本整備に要する経費。普通建設事業費と災害復旧事業費から構成
◎義務的経費…支出が義務付けられ任意に節約できない経費で、極めて硬直性の強い人件費や扶助費、公債費から構成

